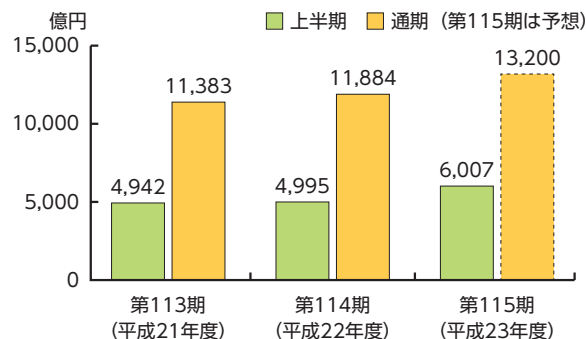


連結業績の概況（当上半期）

建設事業受注高は、当社において震災復旧関連の大型土木案件が受注となったことを主因として、前年同期比20.3%増の6,007億円となりました。なお、当社の受注高は、開発事業等を含めて同23.8%増の5,070億円となりました。

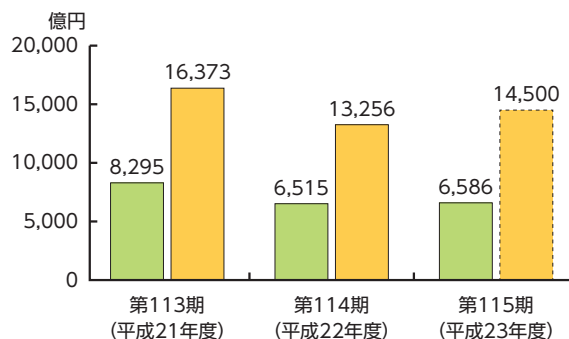
売上高は、当社・関係会社ともに前年同期と同水準で推移し、前年同期比1.1%増の6,586億円となりました。

■ 建設事業受注高 6,007億円（前年同期比20.3%増）

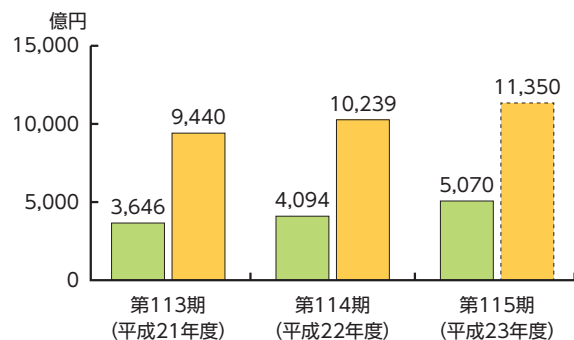


(注) 建設事業に係る受注高を表しており、開発事業等に係る受注高は含まれない。

■ 売上高 6,586億円（前年同期比1.1%増）



■ 受注高〔単体〕 5,070億円（前年同期比23.8%増）



■ 主要受注工事

発注者	工事名称
宮城県	災害廃棄物処理業務 (石巻ブロック)
シンガポール国立技術教育機関	ITE中央キャンパス及び本部棟 新築工事 (シンガポール) (※)
(学) 愛知医科大学	新病院等建設工事
(学) 東洋大学	東洋大学創立125周年記念 研究棟 (仮称) 新築工事
東京都中央卸売市場	豊洲新市場土壌汚染対策工事 (5街区)

(注) (※)は海外現地法人の受注工事。その他は当社の受注工事。

連結業績の概況（当上半期）

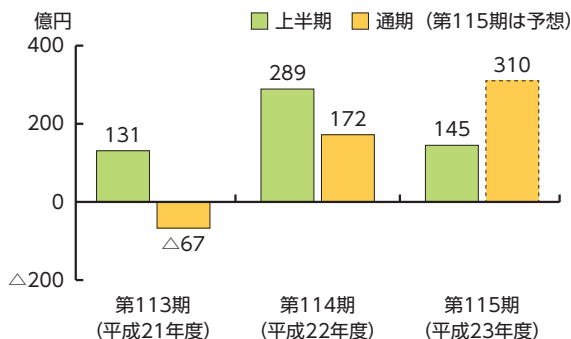
営業利益は、当社における前年同期の完成工事総利益率が高水準であったこともあり、前年同期比49.6%減の145億円となりました。

経常利益は、当社保有の賃貸物件における中途解約の発生

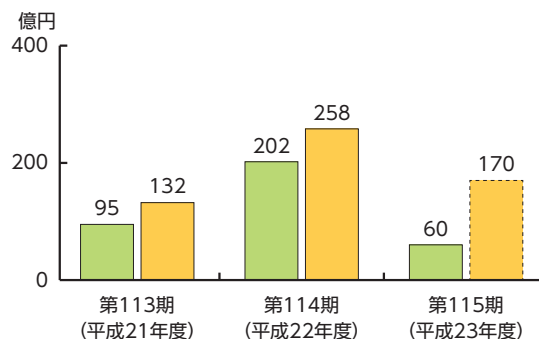
に伴う違約金収入等により営業外損益の改善があったものの、前年同期比40.7%減の191億円となりました。

四半期純利益は、減損損失を含む特別損失の増加等もあって、前年同期比70.1%減の60億円となりました。

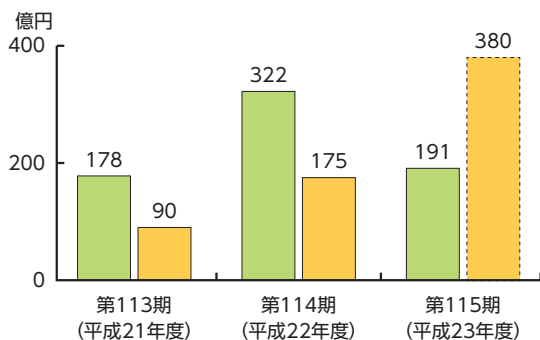
■ 営業利益 145億円（前年同期比49.6%減）



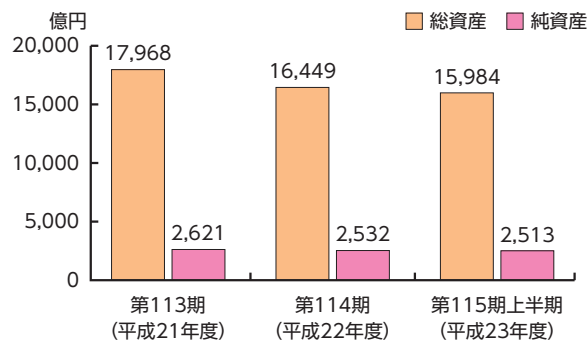
■ 当期（四半期）純利益 60億円（前年同期比70.1%減）



■ 経常利益 191億円（前年同期比40.7%減）



■ 財産の状況



当報告書に記載の業績予想は、平成23年11月10日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいております。